



2021年6月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年5月14日

上場会社名 第一カッター興業株式会社
 コード番号 1716 URL <http://www.daiichi-cutter.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋 正光
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部経理課長 (氏名) 木暮 恵介
 四半期報告書提出予定日 2021年5月14日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 0467-85-3939

(百万円未満切捨て)

1. 2021年6月期第3四半期の連結業績(2020年7月1日～2021年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年6月期第3四半期	13,805	1.5	1,919	8.5	2,047	7.3	1,213	12.1
2020年6月期第3四半期	13,607	20.1	2,097	35.9	2,209	36.4	1,379	28.2

(注) 包括利益 2021年6月期第3四半期 1,353百万円 (6.5%) 2020年6月期第3四半期 1,447百万円 (30.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年6月期第3四半期	106.56	
2020年6月期第3四半期	121.17	

(注) 当社は、2021年1月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたものと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年6月期第3四半期	17,023	13,735	76.9	1,149.96
2020年6月期	15,533	12,548	77.1	1,052.37

(参考) 自己資本 2021年6月期第3四半期 13,090百万円 2020年6月期 11,979百万円

(注) 当社は、2021年1月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたものと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年6月期		0.00		12.50	12.50
2021年6月期		0.00			
2021年6月期(予想)				14.00	14.00

(注1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注2) 当社は、2021年1月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。これに伴い2020年6月期の期末及び2021年6月期(予想)の1株当たり配当金については、当該株式分割を考慮した金額で記載しております。なお、当該株式分割を考慮しない場合の2021年6月期(予想)の年間配当金は、28円00銭となります。

3. 2021年6月期の連結業績予想(2020年7月1日～2021年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,660	1.3	2,220	3.3	2,337	5.8	1,296	14.9	113.91

(注1) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注2) 当社は、2021年1月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2021年6月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益は、当該株式分割を考慮した金額を記載しております。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、[添付資料]7ページ「2サマリー情報(注記事項)」に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年6月期3Q	12,000,000 株	2020年6月期	12,000,000 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2021年6月期3Q	616,868 株	2020年6月期	616,868 株
------------	-----------	----------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

2021年6月期3Q	11,383,132 株	2020年6月期3Q	11,383,289 株
------------	--------------	------------	--------------

(注) 当社は、2021年1月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたものと仮定して、「期末発行済株式数(自己株式を含む)」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数(四半期累計)」を算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想の利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により経済活動が停滞し、企業収益が低水準で推移するなど厳しい状況が続きました。

国内建設市場におきましては、国土強靱化計画等を背景とする公共投資は底堅く推移したものの、民間設備投資は企業収益悪化の影響を受けて縮小する傾向にあり、受注環境は厳しさを増しております。

このような状況下で当社グループは、切断・穿孔工事業、ビルメンテナンス事業、リユース・リサイクル事業の全ての事業において積極的な営業活動を展開してまいりました。その結果、特にリユース・リサイクル事業において売上高が増加したため、当四半期連結累計期間の当社グループ全体の売上高は13,805百万円（前年同期比1.5%増）となりました。一方、設備投資・人材投資の推進に伴う償却費、人件費の増加により、営業利益1,919百万円（前年同期比8.5%減）、経常利益2,047百万円（前年同期比7.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益1,213百万円（前年同期比12.1%減）となりました。

なお、当社グループの事業は公共事業関連工事が多いため、年間を通じて売上高は第2四半期（10月～12月）・第3四半期（1月～3月）に集中する傾向にあり、それに比して第1四半期（7月～9月）・第4四半期（4月～6月）の売上高は減少する傾向にあります。今後、このような業績の変動を平準化していく方針であります。当面、業績が第2四半期、第3四半期に偏る傾向が続くものと思われま

す。セグメント別の状況は、次のとおりであります。なお、売上高はセグメント間の売上高を含んでおります。

(切断・穿孔工事業)

主に高速道路・橋梁改修工事の受注が増加したため、完成工事高は11,994百万円（前年同期比0.3%増）となりましたが、設備投資・人材投資の推進に伴う償却費、人件費の増加により、セグメント利益は2,248百万円（前年同期比8.9%減）となりました。

(ビルメンテナンス事業)

ビルメンテナンス事業につきましては、首都圏を中心に大手デベロッパーの新規案件開拓に努めてまいりましたが、特に、前連結会計年度の第4四半期において新型コロナウイルス感染症の影響を受けて施工が延期されていた案件を、当連結会計年度の第2四半期において集中的に施工していることもあり、完成工事高は332百万円（前年同期比16.2%増）となりました。また、完成工事高の増加に伴い、セグメント利益は40百万円（前年同期比8.7%増）となりました。

(リユース・リサイクル事業)

リユース・リサイクル事業につきましては、中古スマートフォン等の販売に係る新規の顧客開拓に努めてまいりました。その結果、利益率の高い新規顧客が増加したことから、商品売上高は1,478百万円（前年同期比8.7%増）となりました。また、売上高の増加に伴い、セグメント利益は154百万円（前年同期比62.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、受取手形・完成工事未収入金及び有形固定資産が増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ1,489百万円増加し、17,023百万円となりました。

負債につきましては、工事未払金が増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ302百万円増加し、3,287百万円となりました。

また、純資産は、前連結会計年度末に比べ1,186百万円増加し、13,735百万円となりました。この結果、当第3四半期連結会計期間末の自己資本比率は76.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年6月期の通期の業績予想につきましては、2021年5月12日に発表いたしました通期の業績予想から変更はありません。

今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,348,273	6,237,861
受取手形・完成工事未収入金	2,538,452	2,884,618
売掛金	101,711	122,311
未成工事支出金	279,695	408,353
商品	42,807	30,682
材料貯蔵品	146,309	165,066
その他	179,528	131,762
貸倒引当金	△6,654	△6,909
流動資産合計	9,630,124	9,973,745
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,425,677	1,854,489
減価償却累計額	△404,889	△457,376
建物及び構築物(純額)	1,020,788	1,397,113
機械装置及び運搬具	3,844,016	4,071,533
減価償却累計額	△3,053,008	△3,237,927
機械装置及び運搬具(純額)	791,007	833,606
工具、器具及び備品	103,543	112,356
減価償却累計額	△77,486	△84,991
工具、器具及び備品(純額)	26,056	27,364
土地	2,106,283	2,482,643
リース資産	157,095	131,202
減価償却累計額	△92,754	△67,508
リース資産(純額)	64,341	63,693
建設仮勘定	55,361	377,571
有形固定資産合計	4,063,838	5,181,993
無形固定資産		
のれん	349,878	293,897
その他	116,588	112,758
無形固定資産合計	466,466	406,656
投資その他の資産		
投資有価証券	819,394	910,976
繰延税金資産	256,197	248,143
その他	328,003	332,248
貸倒引当金	△30,483	△30,468
投資その他の資産合計	1,373,110	1,460,900
固定資産合計	5,903,416	7,049,551
資産合計	15,533,540	17,023,296

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
工事未払金	553,553	821,609
買掛金	83,988	94,124
1年内返済予定の長期借入金	26,544	17,890
リース債務	26,610	22,250
未払法人税等	502,150	395,162
賞与引当金	74,804	242,746
その他	970,736	772,808
流動負債合計	2,238,387	2,366,590
固定負債		
長期借入金	9,790	177,850
リース債務	38,249	41,635
役員退職慰労引当金	236,709	264,809
退職給付に係る負債	340,798	337,534
その他	121,102	99,411
固定負債合計	746,650	921,241
負債合計	2,985,037	3,287,832
純資産の部		
株主資本		
資本金	470,300	470,300
資本剰余金	462,044	462,044
利益剰余金	11,211,507	12,281,042
自己株式	△122,561	△122,561
株主資本合計	12,021,290	13,090,824
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△24,221	15,101
退職給付に係る調整累計額	△17,781	△15,749
その他の包括利益累計額合計	△42,002	△648
非支配株主持分	569,215	645,289
純資産合計	12,548,502	13,735,464
負債純資産合計	15,533,540	17,023,296

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年7月1日 至2020年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年7月1日 至2021年3月31日)
売上高		
完成工事高	12,246,736	12,326,686
商品売上高	1,360,300	1,478,683
売上高合計	13,607,037	13,805,369
売上原価		
完成工事原価	8,002,647	8,137,384
商品売上原価	935,767	1,036,585
売上原価合計	8,938,415	9,173,969
売上総利益		
完成工事総利益	4,244,088	4,189,302
商品売上総利益	424,533	442,097
売上総利益合計	4,668,621	4,631,399
販売費及び一般管理費	2,570,699	2,711,814
営業利益	2,097,922	1,919,585
営業外収益		
受取利息	85	98
受取配当金	44,080	6,512
受取保険金	18,633	10,670
受取家賃	1,681	5,243
持分法による投資利益	28,579	82,704
雑収入	23,586	28,752
営業外収益合計	116,645	133,980
営業外費用		
支払利息	531	423
投資有価証券売却損	—	865
売上債権売却損	6	18
不動産賃貸原価	—	1,934
支払補償費	1,872	2,084
雑損失	3,096	916
営業外費用合計	5,507	6,243
経常利益	2,209,059	2,047,322
特別利益		
固定資産売却益	1,798	5,584
保険解約返戻金	14,947	24,245
特別利益合計	16,745	29,830
特別損失		
固定資産売却損	334	24,368
固定資産除却損	6,177	1,788
特別損失合計	6,512	26,156
税金等調整前四半期純利益	2,219,293	2,050,996
法人税等合計	751,364	738,862
四半期純利益	1,467,928	1,312,133
非支配株主に帰属する四半期純利益	88,639	99,110
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,379,288	1,213,023

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2020年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2021年3月31日)
四半期純利益	1,467,928	1,312,133
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△22,193	39,322
退職給付に係る調整額	1,988	2,031
その他の包括利益合計	△20,205	41,354
四半期包括利益	1,447,723	1,353,487
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,359,083	1,254,377
非支配株主に係る四半期包括利益	88,639	99,110

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。